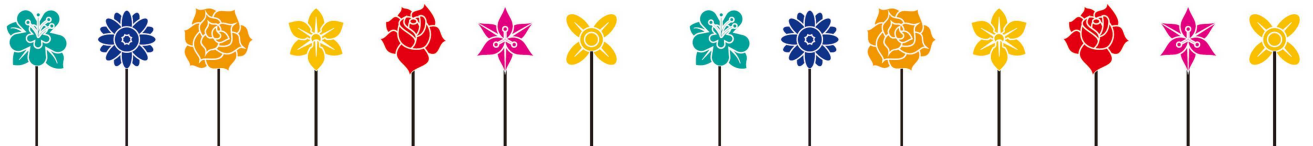


JA 愛知みなみ

# MINAMI Flower Days

# 報告書



## 1. 概要

### タイトル

JA 愛知みなみ MINAMI Flower Days

### 実施の目的

大消費地にて、品目・品種の展示会を開催し、市場、買参人、実需者、海外バイヤー、花関係者（NFD、高校生華道部等）へ幅広く情報提供、意見交換を行う。

花のディスプレイの作成、即売会、アレンジ教室等のイベントを開催することで一般消費者へ需要の拡大、花のある暮らしを提案するとともに、花の産地として「花＝愛知県田原市・JA 愛知みなみ」のイメージ戦略を図るとともに、野菜、くだもの即売会、野菜タワーの展示など、総合的な JA 愛知みなみの消費宣伝とする。

また、田原市と共同開催し「世界に誇れる花のまち」として、2027年横浜にて開催される国際園芸博覧会に繋がる取組とする。

## 2. 詳細

### 日時

令和8年1月30日（金）から2月1日（日）3日間

オープニング：令和8年1月30日（金）テープカット AM11:00

### 会場

ZOU-NO-HANA TERRACE 象の鼻テラス  
〒231-0002 横浜市中区海岸通1丁



### 内容

#### ア、花きの展示

切り花：全品目、品種（PRしたい品種等）

鉢物：鉢花、観葉植物

#### イ、花・野菜のディスプレイ（フォトスペース、野菜タワー等）

愛知みなみの花、野菜で作成したディスプレイの展示

#### ウ、即売会：令和8年1月30日（金）から1日（日）3日間

切花、鉢花、観葉植物、野菜、くだもの、（別途花瓶などを花屋へ依頼）

#### エ、アンケート

①市場関係者へのアンケート

②来場者（一般消費者）へのアンケート

#### オ、イベント

・関東学院中学校高等学校華道部によるいけばな展示、デモンストレーション

- ・日本フラワーデザイナー協会によるフラワーアレンジメント
  - ・芸能人（大久保佳代子）を招いてトークショーほか
  - ・ほか
- カ、実需者、海外バイヤーの誘致
- ・実需者、買参人ツアー
- キ、花き連絡協議会販売対策
- 会場へ市場関係者および品目毎の主要買参人を参集し意見交換、懇親会別会場にて各部会ごと意見交換を行う

### 3. 実施実績

#### ■来場者数(入館者)

1月30日(金)	2,731人	
1月31日(土)	3,970人	
2月1日(日)	3,453人	<b>延べ人数 10,154名</b>

※来場者のカウントについては、出入り口にカウンターが設置されており、A Iで会場より出る人を計測  
 同じ人が複数回往復するケースもあるため、8割程度の係数を掛けて割り出しています。

※館内に入らなかった方もいるため 会場全体では **約12,000名**と推測します。

#### ■市場・実需者来場数

1月30日(金) 市場27(担当者82) 実需者64

※受付をしていただいた方のみとなります

#### ■Instagram登録者数

791人(約217人増)

#### ■来場者アンケート数

1月31日(土)	353人	
2月1日(日)	221人	<b>回収数 574枚</b>

※30日(金)は来場者アンケートは行っていません

#### ■イベント

1月31日(土)

アレンジ教室 30人(募集30人)

フотスポットを作ろう 参加多数  
いけばなデモンストレーション 観覧多数

2月 1日 (日) ブーケ教室 60人 (募集60人)

#### ■来賓(オープニング)

行政 (田原市含む)、国際園芸博覧会協会、あいち経済連等 16名  
(詳細は別紙参照)

#### ■懇親会

市場 24市場 67人  
実需者 42人  
行政・経済連 13人  
部会員 41人  
JA 役職員 28人

**参加人数 191名**

(詳細は別紙参照)

#### 4. メディア掲載実績

日本農業新聞 1月31日に掲載  
花卉園芸新聞 3月号に掲載予定  
JA 広報誌 2月号に掲載 ほか

#### 5. 当日の会場の様子



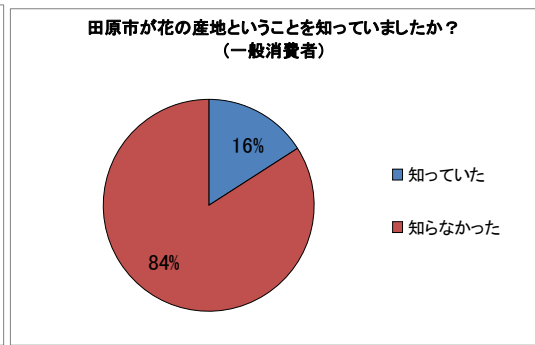
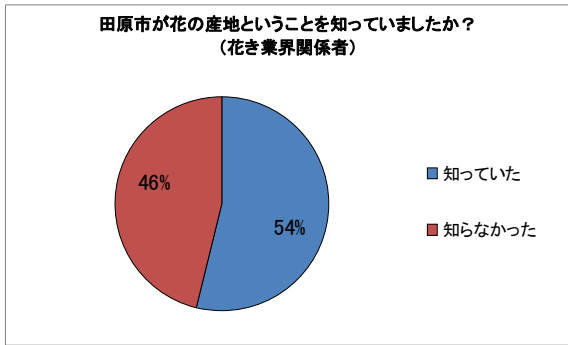


## 6. アンケート報告

### ■来場者(一般)アンケート(回答数574)

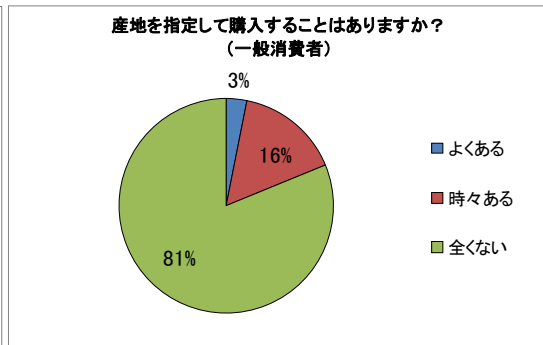
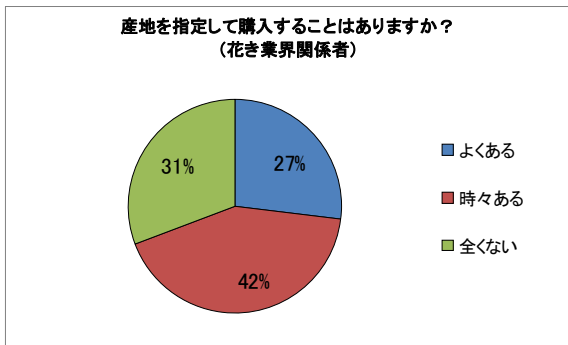
質問1 田原市・JA愛知みなみが花の産地ということをご存じでしたか？

知っていた 101人 知らなかった 471人



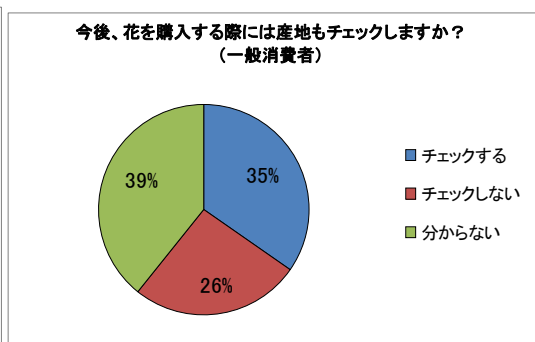
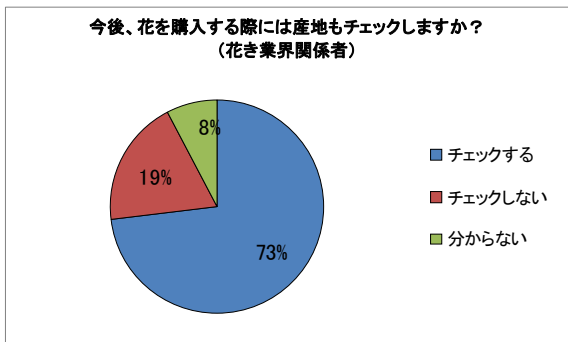
**質問2 産地を指定して購入される事はありますか？**

よくある 24人 時々ある 97人 全くない 453人



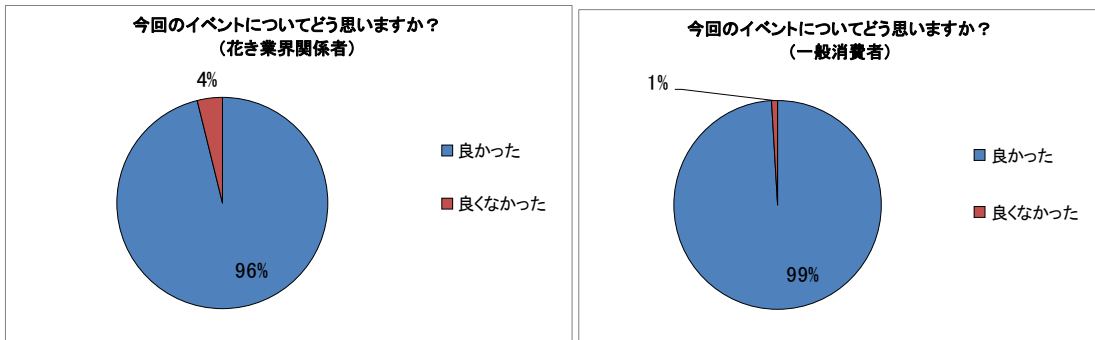
**質問3 今後、花を購入する際には産地もチェックされますか？**

チェックする 209人 チェックしない 148人 分からない 365人



**質問4 今回のイベントについてどう思いますか？**

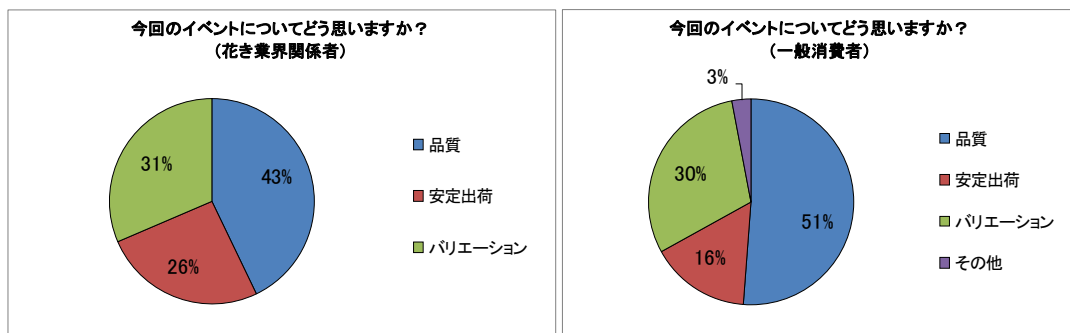
良かった 558人 良くなかった 6人 (理由：コメント無し)



**質問5 特にJA愛知みなみに期待することは何ですか？**

品質 336人 安定出荷 108人 バリエーション 199人

その他 19人



**7. 総括**

**1. 目的達成度**

当初設定した目標来場者数を達成し、市場担当者、実需者等へ幅広く情報提供、意見交換を行いました。また、花き産地としての認知度の向上として、一般消費者へ産地を知ってもらう、花を購入するときに産地を気にしてもらうなどのPRができました。

2027年に開催される国際園芸博覧会との繋がりとして、横浜市副市長、昨年度同様に国際園芸博覧会協会事務次長を来賓に迎え、また、公式マスコットキャラクター「トウク トウク」にも来ていただき、田原市として出展を予定している国際園芸博覧会との繋がりをPRすることができました。

**2. 来場者の反応**

多くの一般消費者に会場していただき、アンケートでは良かったというコメントをいただいております。また、今回新たなイベントとして大久保佳代子さんを招いたアレンジメント体験、フォトスポットの作成、関東学院中学校高等学校の生徒によるいけばなデモンストレーション、NFDによるブーケ教室など実際に花を手にとった体験イベントを開催しました。ブーケ教室では展示してある花から好きな花を選んでブーケを作成し、参加者においては花を選ぶ楽しみも体験できたと思います。

### **3. スケジュールと進行**

イベントの進行や段取りについて、大きなトラブルはありませんでした。昨年度の反省を踏まえて開催できたと思います。

### **4. コストと予算**

補助金を利用し、当初の予算内でイベント運営ができました。

### **5.まとめ**

次年度は国際園芸博覧会での開催となるため、今年度の内容を具体的に振り返り、次回に生かせるよう改善点を明確にすることで、より成功するイベント運営に繋がってきます。

以上